

洞爺湖有珠山ジオパークのホームページが新しくなりました！



携帯やパソコンで、ぜひご覧ください。

洞爺湖有珠山ジオパーク

<http://www.toya-usu-geopark.org/>



この度、洞爺湖有珠山ジオパークのホームページを全面的に刷新しました。ご利用される皆様にとって、より情報が探しやすく、読みやすいサイトを目指し、構成やデザインを一から見直しました。スマートフォンやタブレットで閲覧する際も、それぞれに合わせてデザインが最適化され、使いやすくなっています。地域にお住いの皆様から、当ジオパークを訪れてくれる方々まで、世界に認められた当ジオパークの魅力を積極的にPRしていきます。地域の皆様に向けては「ジオパークに参加する」の項目がオススメです。

防災と情報格差

2000 年前後からインターネットを利用できる人とできない人との情報格差が問題視されてきました。しかし、総務省の調査(※)によると 2015 年末の情報通信機器の普及状況で「携帯電話・PHS」及び「パソコン」の世帯普及率は、それぞれ 95.8%、76.8%となり、情報網自体は整備され、いつでもどこでも必要な情報が得られる時代になったといわれています。その一方、取得する情報量や頻度にはまだ格差が残り、特に防災情報など人命に関わるインターネット上の情報にたどりつけるかどうかの格差は世代間だけでなく地域間でも広がっています。噴火をくり返す有珠山周辺に住む私たちが、災害時、情報を効率的かつ正確にやりとりをするために、普段から積極的にスマートフォンやタブレット、パソコンで情報を取得することは、「次期噴火への備え」のひとつといえるでしょう。

※平成 28 年版情報通信白書

ジオパークとは、大地の成り立ちと、自然、人間とのつながりを楽しく学ぶことができる地域のこと。国内には「ユネスコ世界ジオパーク（国際認定）」が 9 地域、「日本ジオパーク（国内認定）」が 43 地域あります。